

ストレッチフィルムの 再資源化に関するお知らせ

ディーエムエス業務センターでは、
場内で排出するストレッチフィルムを
「再生ストレッチフィルム」として
再資源化する取り組みを
進めてまいります。



ストレッチフィルムの 再資源化に関するお知らせ

【従来のモデル】

ストレッチフィルムを含むプラスチックごみは
固形燃料として使用する一方通行のリサイクルでした。

ストレッチフィルムを
含むプラスチックごみ



固形燃料化



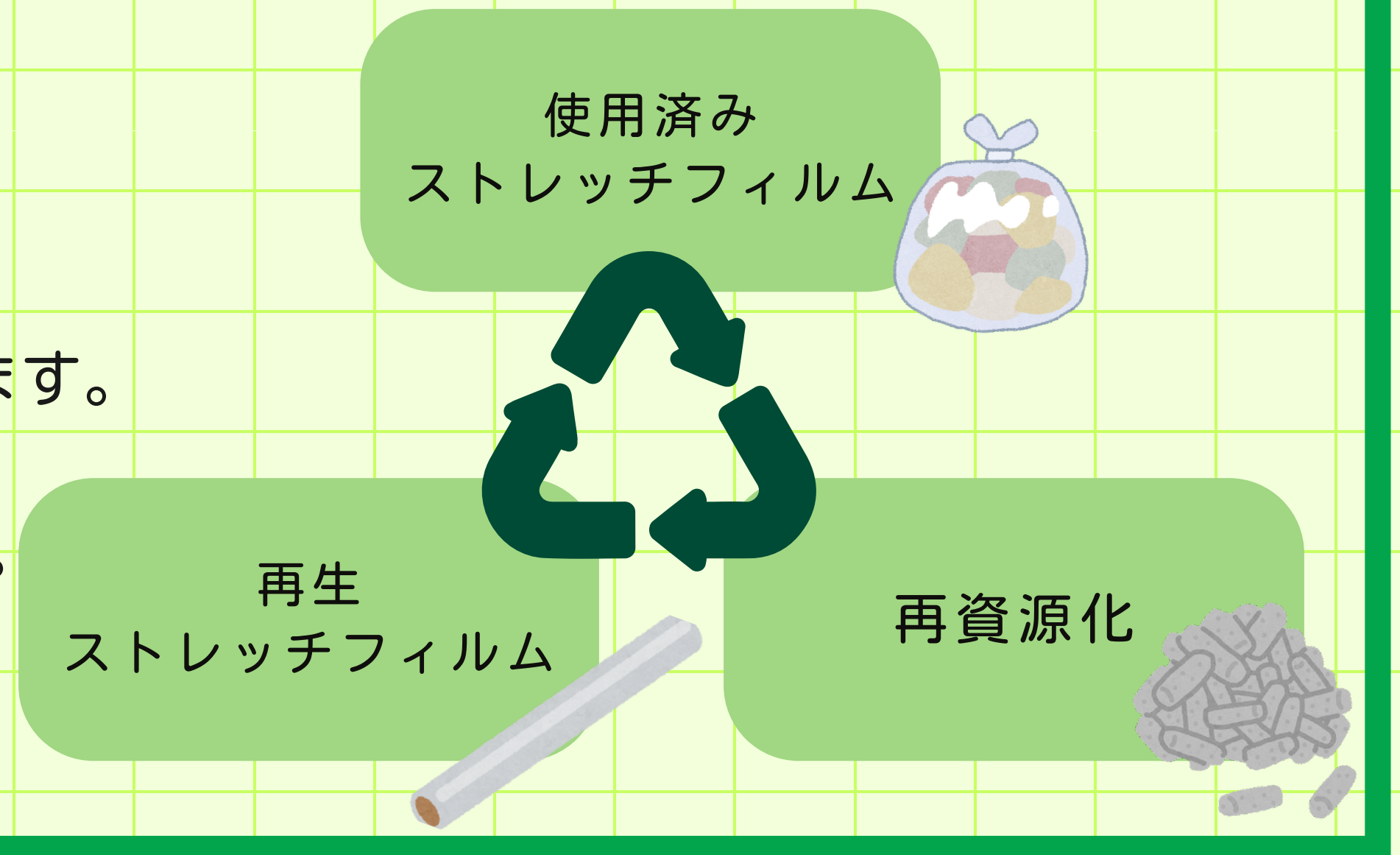
ボイラー等で使用



ストレッチフィルムの 再資源化に関するお知らせ

【循環リサイクルモデル】

使用済みストレッチフィルムを
分別することで再資源化し、
再生ストレッチフィルムとして再利用します。
従来的一方通行のリサイクルとは異なり、
循環型のリサイクルモデルとなっています。



ストレッチフィルムの
再資源化による

導入効果

効果 01 環境にやさしい リサイクルを実現可能

従来は固形燃料として使用していた
ストレッチフィルムを
再生ストレッチフィルムとして
再生利用することができます。

効果 02 「つくる責任 つかう責任」 に貢献可能

分別を行うことでストレッチフィルムを
循環利用することができ、
ごみの排出量を減らすことができます。
「ストレッチフィルムも資源」という
認識を持ちましょう。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

12 つくる責任
つかう責任

